

人はそれぞれ個人差があります

発達^{でこぼこ}の凸凹を理解しましょう

人の発達には、個人差や特徴があり、早かったり遅かったりと凸凹があります。短所や苦手な部分を本人が正しく理解することで、お互いに過ごしやすいになります。市や県では、さまざまな相談窓口を設けているので、気軽に相談ください。



問い合わせ 子育て応援課発達支援係(プラザけやき内☎37-1136)

■発達^{でこぼこ}の凸凹は一人ひとり異なります

発達にさまざまな差があるのは、その人が持っている特徴です。話をするのは苦手でも、計算をすることは得意な場合や、その逆の場合もあります。これらは本人の努力などとは関係なく起こるものです。原因は不明ですが、脳の働き方に問題があると言われています。

発達の凸凹の表れには、年齢によって以下のような特徴があります。

乳
幼
児

- ・やたらと泣き、かんしゃくが強い
- ・マイペースな行動が多い
- ・言葉の遅れ



小
学
生

- ・友人と上手に会話ができない
- ・片付けや整理が苦手
- ・読み書きが苦手



大
人

- ・仕事のミスが多く、長く仕事が続けられない
- ・面接などが苦手、仕事に就けない
- ・普通に話しても、相手を不愉快にさせる

■困った時は相談しましょう

幼い頃に凸凹の特徴が出なくても、大人になると自分でやることや求められる役割が増えて、困りごとが大きくなり、表面化する場合があります。自分自身で何が苦手かを知ることや周りの人が特徴を理解することができる、お互いに過ごしやすいになります。また、長所を伸ばし、短所は工夫して補い、できないことは無理せずに周りの人をお願いして、生活しやすくしましょう。

自分の発達に凸凹があると感じたり、子どもの発達に不安を覚えたりしたら、以下の窓口へ相談しましょう。

市の相談窓口

入園前 子育て応援課発達支援係(☎37-1136)
就園児 こども政策課幼保こども園係(☎37-1131)
就学児 学校教育課学校指導係(☎73-1113)
成人期 福祉課障がい者福祉係(☎37-1252)

その他相談窓口

東遠地区生活支援センター(☎35-2971)
静岡県発達障害者支援センター(☎054-286-9038)

会社や団体のPRに活用ください

バナー広告を募集します

市では、民間企業などとの協働により、財源確保と地域経済の活性化を図るため、市ホームページに掲載するバナー広告を募集します。年間およそ50万件のアクセスがある市ホームページであなたの会社や団体をPRしませんか。

申し込み・問い合わせ 秘書広報課秘書広報係(☎35-0924)



募集期限 3月13日(金)午後5時

※土、日、祝日を除く

掲載期間 4月1日(水)～令和3年3月31日(水)

※1カ月単位の申し込みも可

掲載料 市内事業所 1枠5,000円/月

市外事業所 1枠 1万円/月

広告規格 縦50ピクセル×横136ピクセル、4KB以内、GIF(アニメーション可)、JPG、PNG

申込方法 申込書に必要事項を記入し、添付書類とともに秘書広報課秘書広報係(市役所本庁2階)まで提出してください(郵送可)。※詳細は、市ホームページ(<http://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/>)をご覧ください。

■ホームページアクセス件数(訪問者数)

平成31年1月～令和元年12月の実績 51万5,810件
(月平均 4万2,984件)

■バナー広告掲載場所

市ホームページのトップページ下部